

令和8年度

業 務 委 託 仕 様 書

業務名称 大通駅光警報設備設置業務

札幌市交通局 高速電車部 施設課

1 業務名

大通駅光警報設備設置業務

2 概 要

本仕様書は、札幌市高速電車駅の5項対象駅に設置されている光警報設備を設置する業務に適用する。

3 関連法令等

本業務の実施にあたっては本仕様書によるほか、次に記載する関係法令等の遵守を徹底すること。

- (1) 建設業法
- (2) 消防法
- (3) 建築基準法
- (4) 電気事業法
- (5) 電気工事士法
- (6) 地下鉄道の火災対策基準
- (7) その他関連法規
- (8) 光警報装置の設置に係るガイドライン【消防予第264号(平成 28 年9月6日)】
改定【消防予第 30 号(令和7年1月 30 日)】
- (9) その他、委託者の指示による

4 履行期間

契約書に示す着手の日から令和9年3月26日まで

5、業務対象駅

・南北線、東西線、東豊線の大通駅を対象とする

- ①南北線大通駅:中央区大通西4丁目
- ②東西線大通駅:中央区大通西4丁目
- ③東豊線大通駅:中央区大通西2丁目

5 業務仕様

本特記仕様書に記載されていない事項は、以下による。

- ・公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)令和7年版)
- ・公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)令和7年版)
- ・公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)令和7年版)

以上国土交通省大臣官房官庁営繕部監修

6 業務従事者

- (1) 業務の遂行を指揮監督するための業務責任者を1人定めることとする。
- (2) 主任技術者(建設業法による主任技術者資格を有するもの)を配置すること。
- (3) 法令により業務を行うものの資格が定められている場合は、当該資格を有する者が業務を行う。

7 業務内容(構成図:別図 1-1、1-2、別紙 2:光警報装置対象一覧表(大通駅)、

別図2:駅平面図)に示す内容で光警報設備を設置する。

- (1) 男子・女子・多目的トイレには各 1 枚のピクトグラムを設置する。
- (2) 光警報制御盤電源は調査の上接続を行うこと。
- (3) 地下鉄駅の作業責任者については交通局が実施する作業認定者を取得する事
- (4) 光警報設備作業にあたっては、有資格者(消防設備士甲種4類)が行うこと。
- (5) 地下鉄駅は自家用電気工作物のため第1種電気工事士、認定電気工事従事者の資格者に電源工事を行わせること
- (6) 設置完了後は火災受信機と光警報設備との連動確認を行うこと。
- (7) 消防設備設置届(変更)を作成提出のこと
- (8) 消防検査の立会いを行うこと。

8 光警報設備機器・材料

名称	摘要	数量
光警報設備制御盤	蓄電池内蔵	5台
光警報装置	天井取付型	43台
R 型中継器	受信機内取付(ベル出力)	3台
ピクトグラム	取付位置は監督職員指示による。	14枚

※詳細な仕様は別紙1_光警報設備仕様書による。

※各駅毎の配置・数量は別紙2:_光警報装置対象一覧表(大通駅)による。

9 作業条件等

営業部分は営業終了後夜間とし準備、後片付けを含み 24:00～5:00 までとする。

作業資格者(以下の設備内容、作業内容については有資格者によるものとする)

①光警報設備 : 消防設備士甲種4類

②電源設備 : 第1種電気工事士又は認定電気工事従事者

③駅構内作業 : 交通局が認定する作業認定者

10 検査

完了後は、委託者の完了検査を受けること。また、完了検査前に社内検査及び清掃を実施すること。なお、業務に必要とする各種検査の立会及び関係書類の作成については、委託者の指示に従い、これに要する費用は全て受託者側で負担すること。

11 提出書類

項番	提出書類	部数	提出期限	用紙	備考
1	業務着手届	2	着手と同時	A4	様式 1
2	業務工程表				様式 2
3	業務責任者指定通知書				業務責任者経歴書添付
4	業務計画書	2	決定後速やかに	A4	実施工程表、作業要領書、連絡体制表等
5	納入仕様書	2	作業前	A4	
6	業務完了届	2	完了時	A4	様式3
7	完成図、しゅん功図	2	完了時	A4	
8	業務報告書	1	完了時	A4	
9	消防設備設置関係書類	1	完了時		
10	取扱説明書	2	完了時		

上記に示す書類の他、委託者で必要とする書類はその都度提出すること。

書類の様式、具体的な提出期限及び部数等については、委託者と協議すること。

12 施工体制台帳

(1) 施工体制台帳

受託者は、下請負契約を締結する場合には下請負金額にかかわらず施工体制台帳を作成し業務現場に備えるとともに、作成した施工体制台帳の写しを委託者の業務担当者に提出するものとする。

(2) 施工体系図

受託者は施工体制台帳をもとに施工体系図を作成し、関係者が見やすい場所及び公衆が見やすい場所に掲示するものとする。

13 行政財産の使用等

(1) 対象施設に設置してある既設設備等は、委託者の許可を得てから使用すること。

(2) 本業務の履行中に既設設備の破損等を生じさせた場合は、速やかに委託者に報告し、受託者の負担において修理、復旧させること。

14 札幌市環境マネジメントシステムの運用への協力

(1) 受託者は、本市環境マネジメントシステムに合致する形で業務を履行すること。

(2) 受託者は作業従事者へ本市の「環境方針」(下記 URL 参照)を周知し、本市の環境配慮に対する取り組みについて理解させること。

https://www.city.sapporo.jp/kankyo/management/ems_torikumi/documents/kankyo_houshin.pdf

15 札幌市鉄道事業安全管理規程の遵守及び運輸安全管理の徹底

(1) 受託者は、委託者の輸送事業に係わる安全管理体制に積極的に協力するとともに、輸送の安全を確保するため、委託者との密接な連携を図ること。

(2) 受託者は安全第一の意識を持って、札幌市鉄道事業安全管理規程で定める事項を遵守するとともに、輸送の安全を確保するために社内体制を整備し、業務従事者にこれを徹底すること。

16 法令遵守(コンプライアンス)の徹底

業務の実施にあたって、受託者は法令違反または不適切行為を防止するため、法令および作業ルール等の遵守を徹底すること。

17 異常時等の報告

委託業務の履行中に、地下鉄駅および関係施設内で、通常とは異なる事象(損傷、異音、発熱、臭い等)及び不審者、不審物に気が付いた場合は、速やかに委託者に報告すること。

18 業務に伴う発生材の処理等

- (1) 業務の実施に伴い発生した発生材の処理は、原則として受託者が排出事業者となり適切に処理すること。なお、費用についても受託者の負担により行う。
- (2) 産業廃棄物等の処理は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、許可を受けた運搬業者・処分業者に適正に運搬・処分させるとともに、業務完了までに下記のものを提出すること。

- ・収集運搬の委託契約書の写し
- ・産業廃棄物収集運搬業の許可証の写し
- ・処分の委託契約書の写し
- ・産業廃棄物処分業の許可証の写し
- ・マニフェストE票の写し

(業務完了日までに提出できない場合は、D票の写しを提出すること)

- ・計量伝票の写し

発生材のうち、有価金属として処分できるものは下記の業者で処分すること。

- ① 札幌市競争入札参加資格者:物品・役務関係・再生資源関係業者
- ② 廃棄物再生事業登録業者(知事登録)
- ③ 金属くず商許可業者(警察許可)

なお、上記業者に搬出を行った際、領収書又は取引伝票及び許可証等の写しを提出すること。

19 その他

- (1) 本仕様書に明記されていない事項については、委託者と協議すること。

- (2)仕様書について、不明な点は契約前に文書等にて委託者へ確認の上、遺漏のないように業務を遂行すること。
- (3)業務中に事故が発生した場合については、直ちに委託者に報告し、受託者の負担において処理すること。
- (4)業務の遂行においては、健康に留意し必ず複数人で作業すること。
また、労働安全衛生法等を遵守すること。

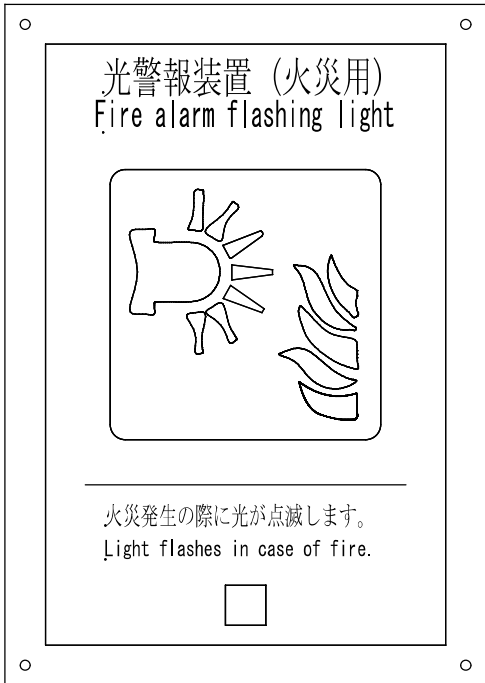
別紙 1

光警報装置のピクトグラム（図記号）

次に示す箇所に光警報装置ピクトグラムを新設する。（屋間）

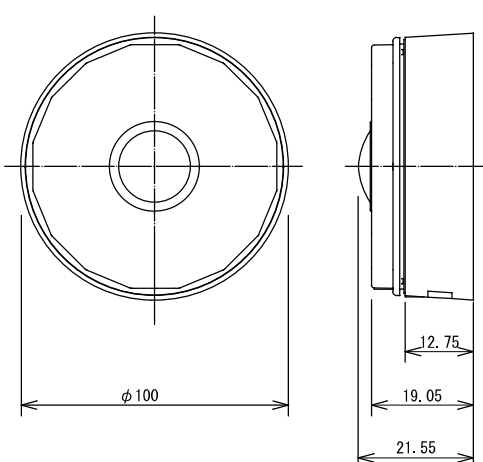
光警報装置ピクトグラムの取付位置については、監督職員の指示による。

- ・ 男子便所
- ・ 女子便所
- ・ 多目的トイレ



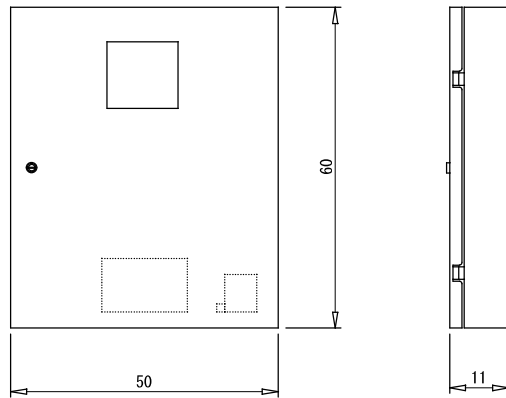
光警報装置ピクトグラム

○ 光警報装置（天井取付）



仕 様				
定格電圧	DC24V（完全直流電源のみ有効）			
定格時標準動作電流	C-3-15 設定：67mA（1Hz）/37mA（0.5Hz） C-3-4.7 設定：29mA（1Hz）/20mA（0.5Hz）			
最大消費電流	C-3-15 設定	自走	118mA（1Hz）	68mA（0.5Hz）
		外部同期	142mA（1Hz）	77mA（0.5Hz）
	C-3-4.7 設定	自走	64mA（1Hz）	54mA（0.5Hz）
		外部同期	71mA（1Hz）	49mA（0.5Hz）
発光周期	1Hz / 0.5Hz			
光度（正面）	C-3-15 設定：20cd以上			
光度（正面）	C-3-4.7 設定：3.6cd以上			
配光特性	EN54-23 準拠			
質量	約200g			
型式番号	品評光第29～1号			

□ 光警報設備制御盤



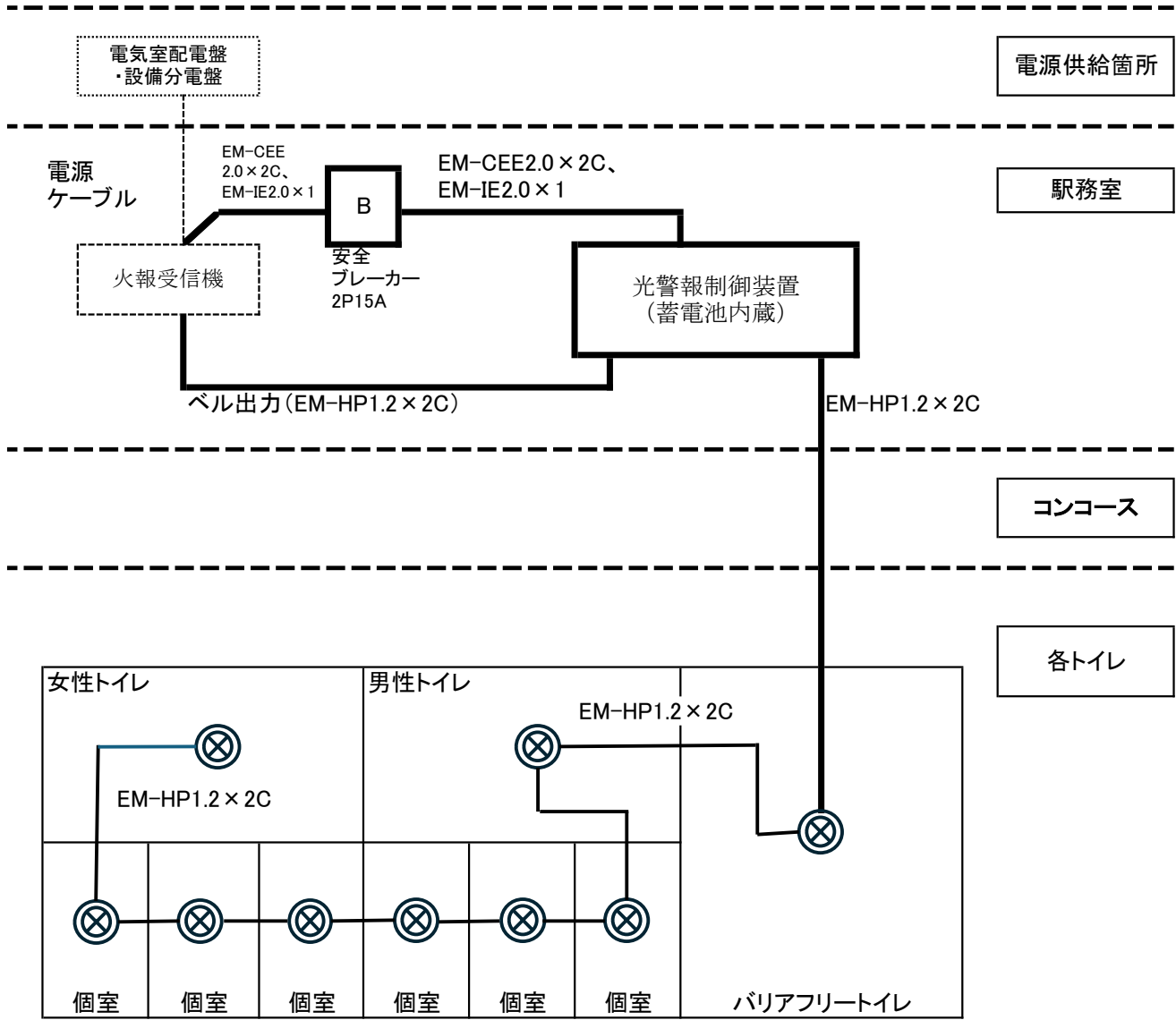
仕 様	
電源	AC100V±10%
消費電流／皮相電力	最大消費時：4 A以下／4 1 0 V A 以下
起動信号入力	5ポート、定格入力：DC24V、FWR24Vrms
光警報出力	5ポート、定格出力電圧：DC24V 最大電流：2A（1ポートあたり） 5ポートの合計8A以下
同期出力/同期入力	マスタ/スレーブ同期用
同期周期	1 Hz/0. 5 Hz 設定切替
外部移報出力1～3	無電圧 a 接点 DC30V/2Amax
質量	約13.5kg（取付金具・電池を除く）
型式番号	品評光制第3 0～1 号
推奨電池	古河電池株式会社製 密閉型ニッケル・カドミウム蓄電池
（オプション）	6Ah/5HR中継器用
	20-S108AT DC24V

注記：設置にあたっては「光警報装置の設置に係るガイドライン」による。

光警報設備対象一覧表（大通駅）： 別紙 2

線別	駅 名		光警報装置の取付先					ピクト グラム 枚数	光警報 制御装置 台数	光警報 制御装置 出力系統	R型中継 器 （ベル出 力用）	光警報 制御装置 設置場所	光警報 制御装置 電源接続元	光警報 制御装置 出力接続元	備考
			旅客トイレ												
			男性トイレ		女性トイレ		バリア フリー トイレ								
			個室	トイレ共用 部	個室	トイレ共用 部									
南 北 線	大 通 駅	B 1 階南北線	3	1	4	1	1	3	1	1	1	駅務室分室 （南北）	駅務室分室 （南北）	駅務室分室中継器盤 （南北東西ベル出力）	
東 西 線		B 2 階（西 2 丁目改札外）	2	1	3	1	—	2	1	4	1	駅務室 （東豊）	東豊駅務室 R型受信機	東豊駅務室R型受信機 （南北東西ベル出力）	
		B 2 階（西 2 丁目改札内）	2	1	3	1	1	3	1	4		駅務室 （東豊）			
東 豊 線		B 3 階北側	3	1	3	1	1	3	1	1	1	駅務室 （東豊）		東豊駅務室R型受信機 （東豊ベル出力）	
		B 1 階南側	3	1	3	1	1	3	1	1		駅務室分室 （東豊B3）			
南北線集計			13	5	16	5	4	14	5	11	3				
			43												

光警報設備構成図(ベル出力1系統)

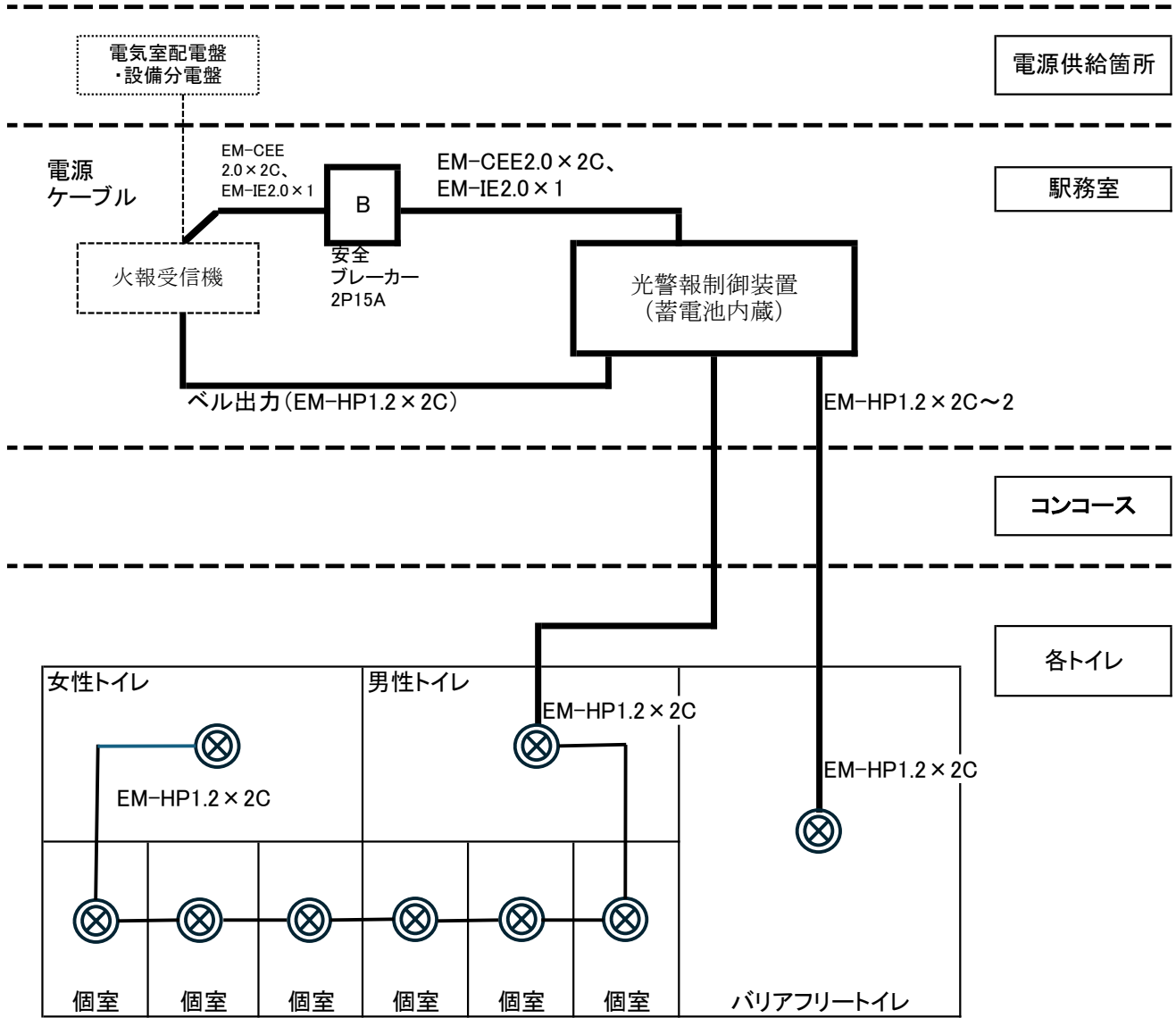


⊗ 光警報装置(天井取付、直付)

天井内はケーブルころがし配線とし壁部を露出する場合はメタルモール保護とする。
駅務室～コンコースの貫通は既設使用とする。
トイレ天井取付の光警報装置は天井支持材に固定し裏ボックスは設けない。

別図1-1

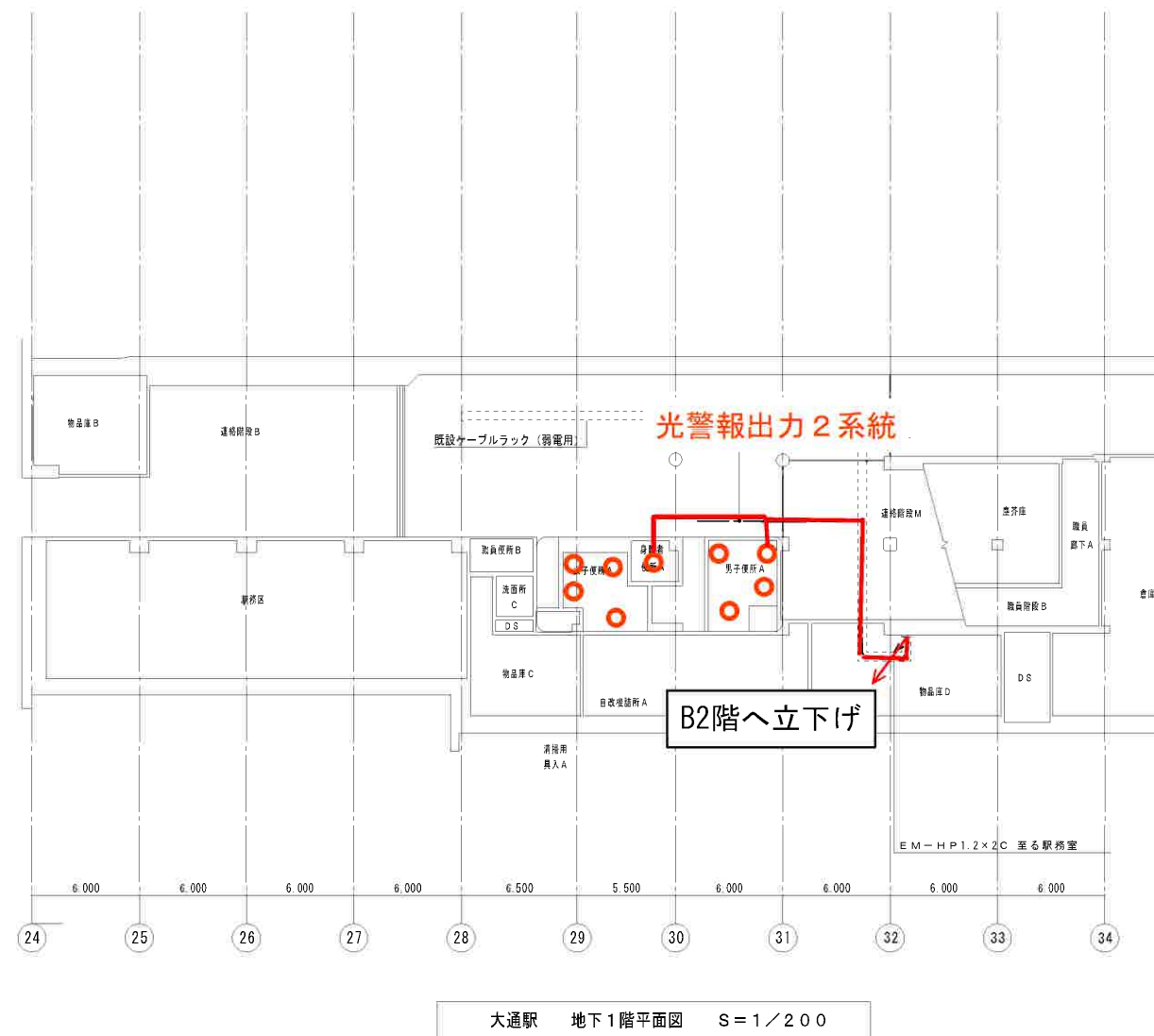
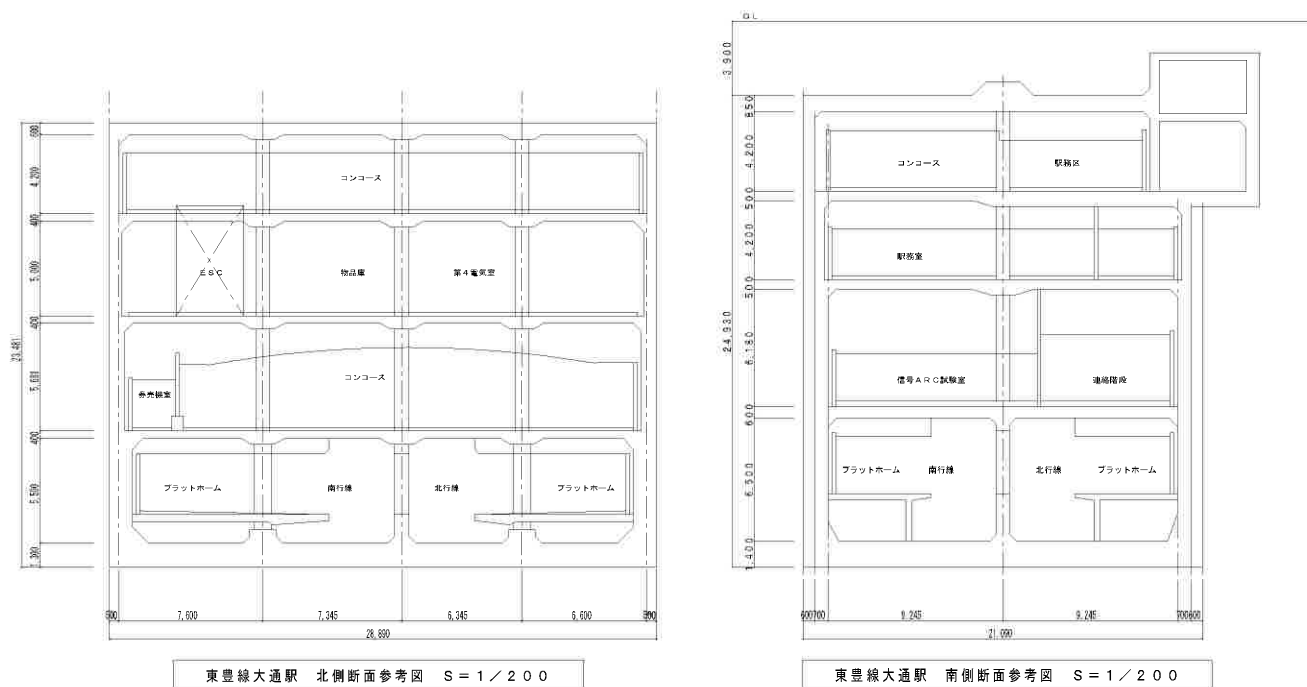
光警報設備構成図(ベル出力2系統)



⊗ 光警報装置(天井取付、直付)

天井内はケーブルころがし配線とし壁部を露出する場合はメタルモール保護とする。
 駅務室～コンコースの貫通は既設使用とする。
 トイレ天井取付の光警報装置は天井支持材に固定し裏ボックスは設けない。

別図1-2



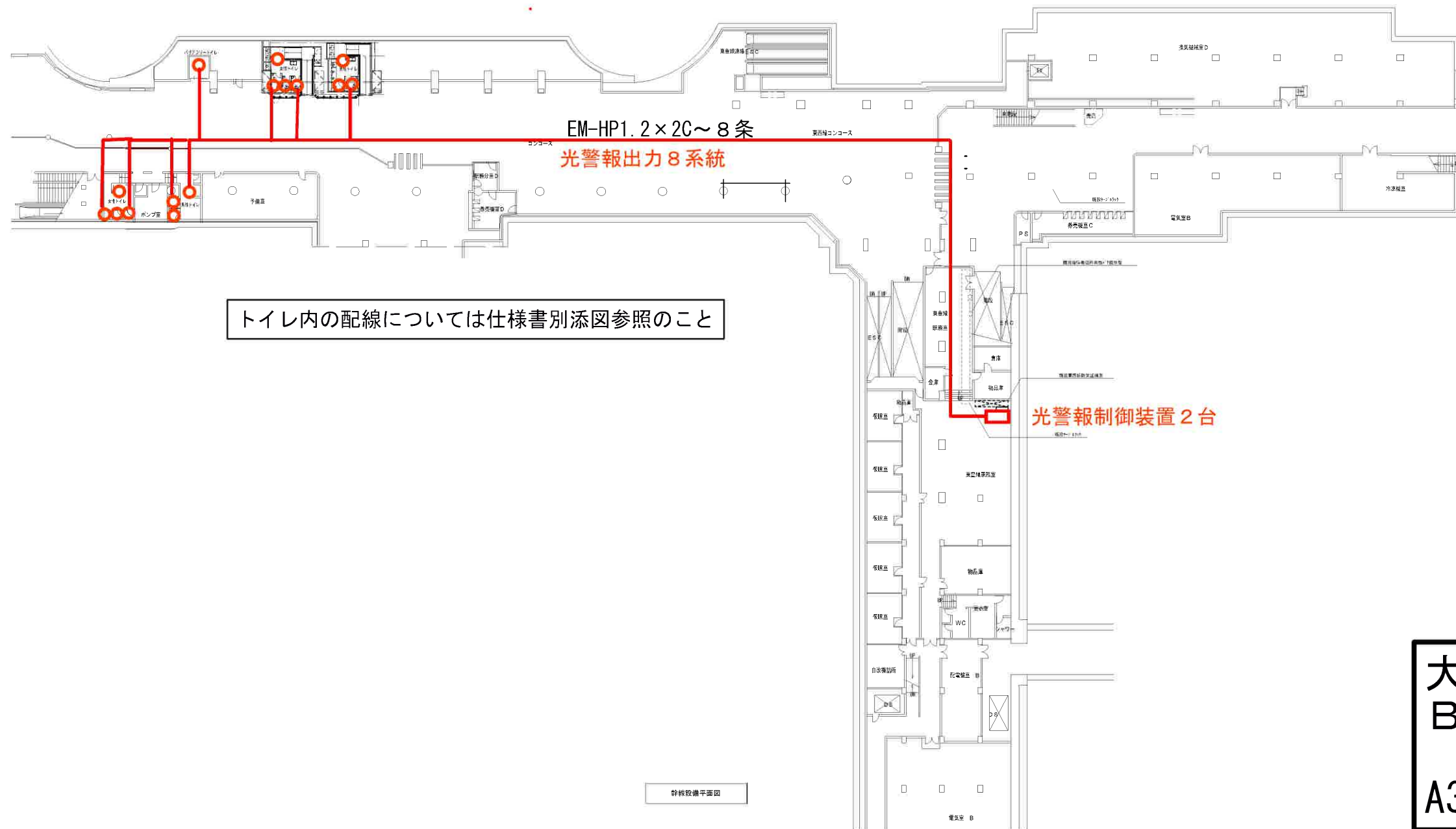
トイレ内の配線については仕様書別添図参照のこと

大通駅（東豊線）
南側B1

A3:S=1/400

別図 2

しゅん 功 図					
工 事 名	北13条東駅他2施設トイレ改良機械設備工事				
図面名称	大通駅 地下1階 非常警報配線図 (改修後)	縮尺	1/200		
請 負 人	丸信信和設備工業株式会社		TEL (011) 752-4375		
	現場代理人 佐 藤 晃 一				
工 期	着 手 平成 29 年 10 月 30 日	整 図	図 番	19/22	
	しゅん功 平成 30 年 3 月 16 日				

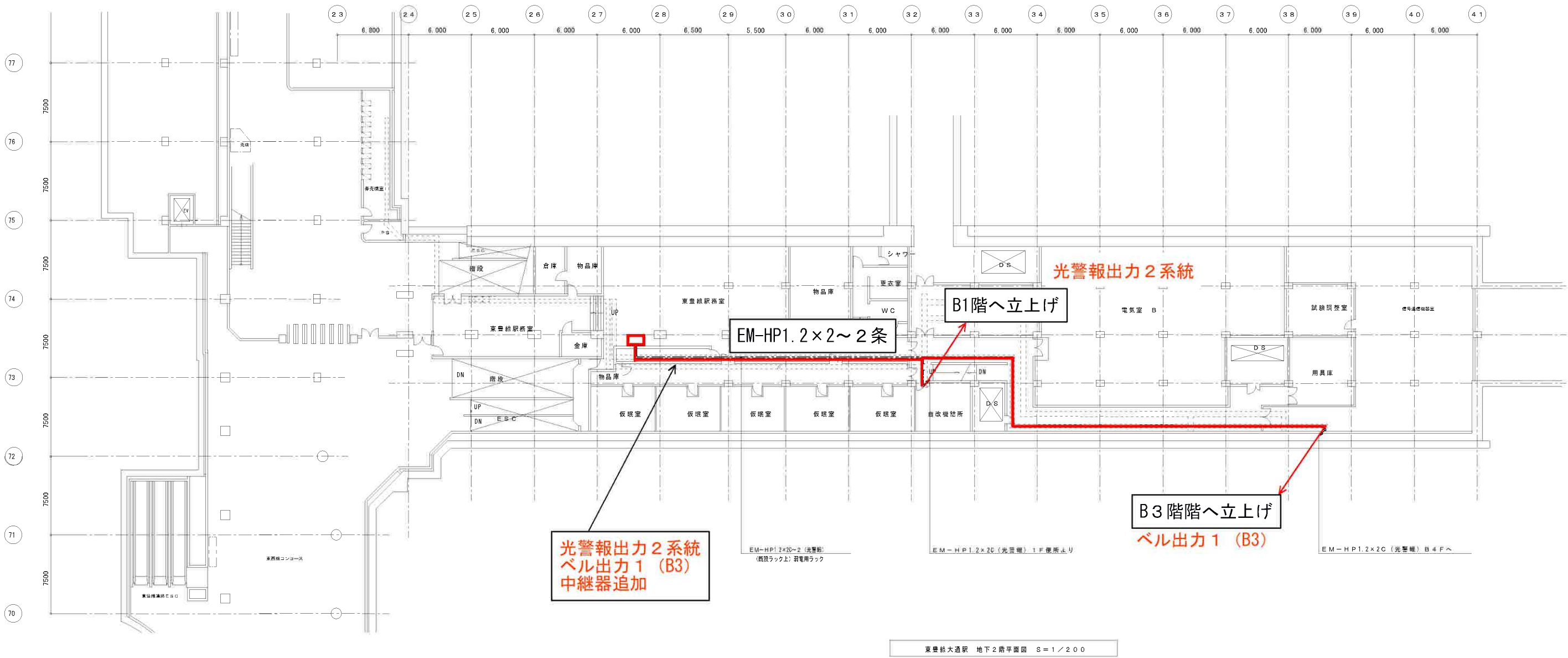


大通駅（東西線）
B 2 階東側
A3:S=1/600

しゅん 功 図		
札 幌 市 交 通 局 高 速 電 車 部		
工 事 名	東西線大通駅トイレ改良電気設備工事	作 図
図 面 名	幹線設備平面図	江 崎
工 期	着 令和3年 11月30日~至 令和4年 7月20日	縮 尺 A1 : 1/300 A3 : 1/600
請 負 業 者	株式会社 小笠原商会	E05 / E07

大通駅（東豊線）
南側B1

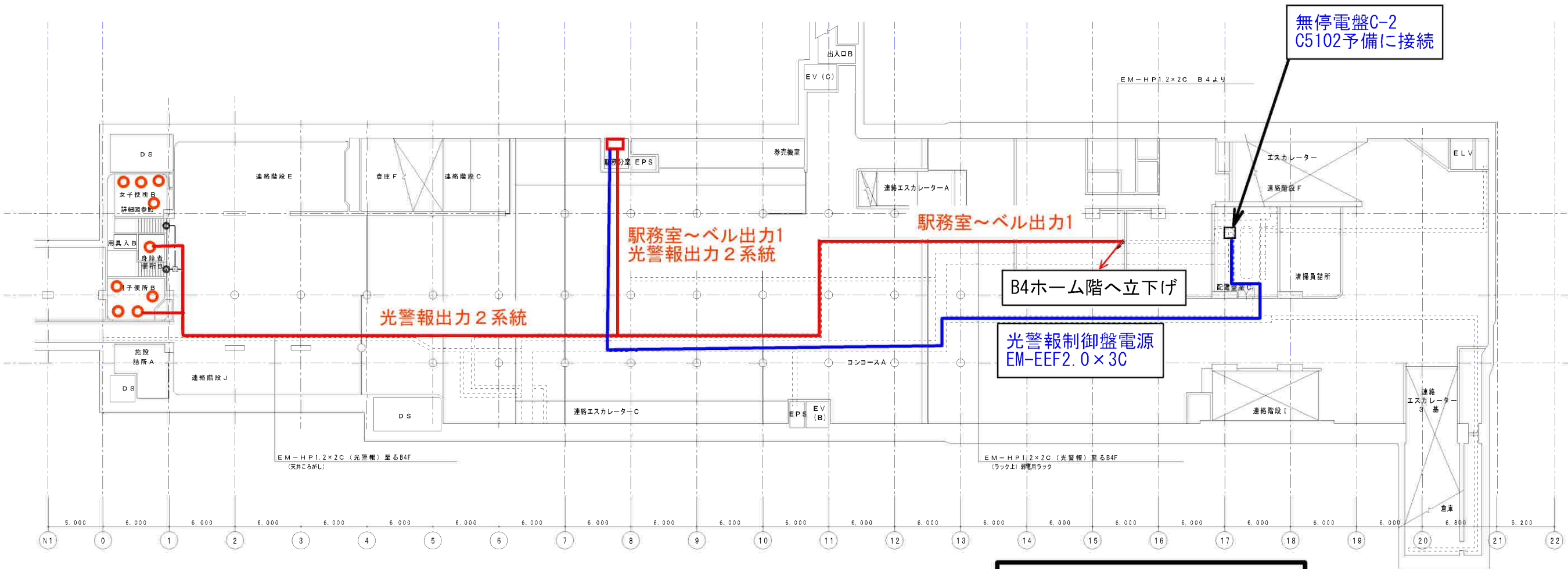
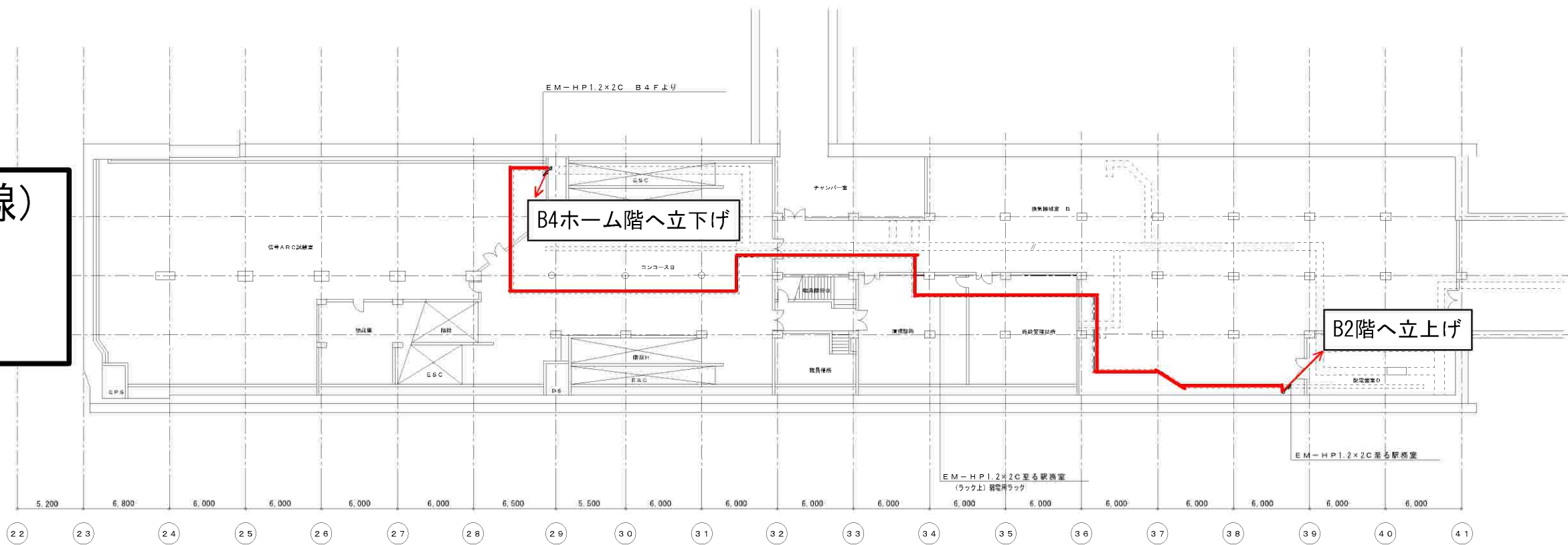
A3:S=1/400



しゅん功図					
工 事 名	北13条東駅他2施設トイレ改良機械設備工事				
図面名称	大通駅 地下2階 非常警報配線図(改修後)	縮 尺	1/200		
請 負 人	丸信信和設備工業株式会社		TEL (011) 752-4375		
	現場代理人 佐 藤 晃 一				
工 期	着 手 平成 29 年 10 月 30 日	整 図		図 番	20/22
	しゅん功 平成 30 年 3 月 16 日				

大通駅（東豊線）
南側B3

A3:S=1/400



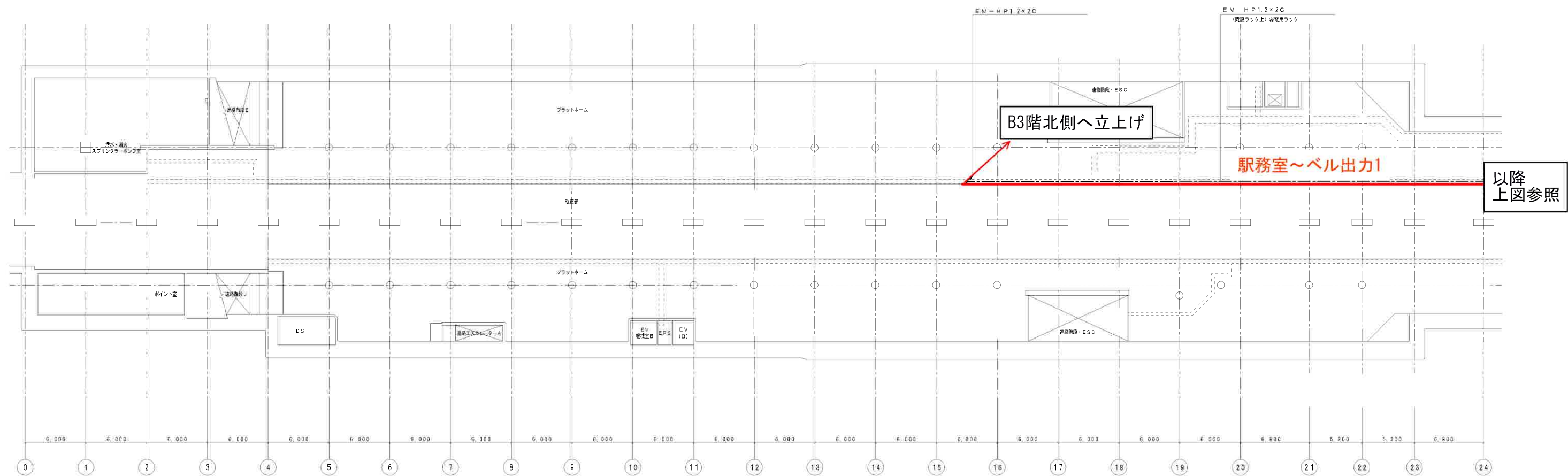
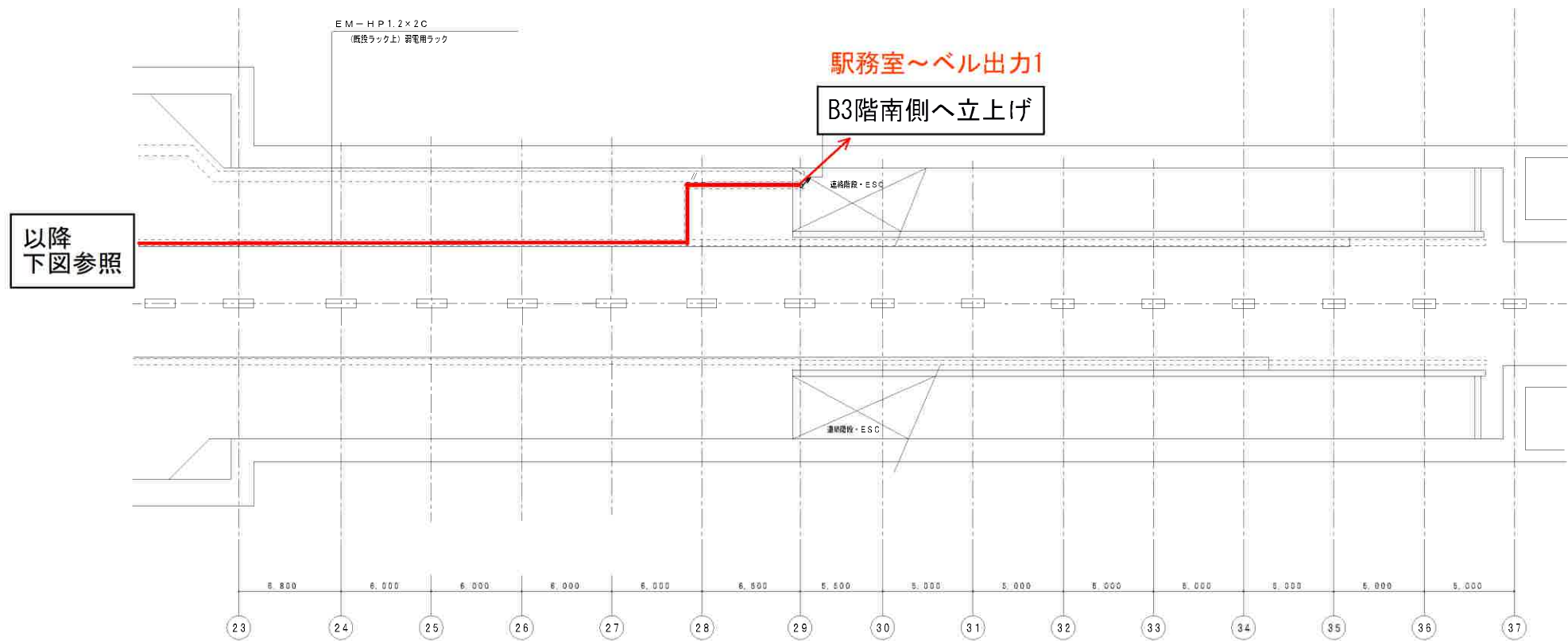
トイレ内の配線については仕様書別添図参照のこと

東豊線大通駅 地下3階 S=1/200

大通駅（東豊線）
北側B3

A3:S=1/400

しゅん 功 図				
工 事 名	北13条東駅他2施設トイレ改良機械設備工事			
図面名称	大通駅 地下3階 非常警報配線図(改修後)	縮 尺	1/200	
請 負 人	丸信信和設備工業株式会社		TEL (011) 752-4375	
	現場代理人 佐 藤 晃 一			
工 期	着 手 平成 29 年 10 月 30 日 しゅん功 平成 30 年 3 月 16 日	整 図	図 番	21/22



しゅん功図				
工 事 名	北13条東駅他2施設トイレ改良機械設備工事			
図面名称	大連駅 地下4階 非常警報配線図(改修後)	縮尺	1/200	
請 負 人	丸恒信和設備工業株式会社		TEL (011) 752-4375	
	現場代理人 佐 藤 晃 一			
工 期	着 手 平成 29 年 10 月 30 日 しゅん功 平成 30 年 3 月 16 日	整 図	図 番	22/22

